



いちき串木野市医師会 広報誌
医師会立脳神経外科センター



a joint undertaking

vol.46

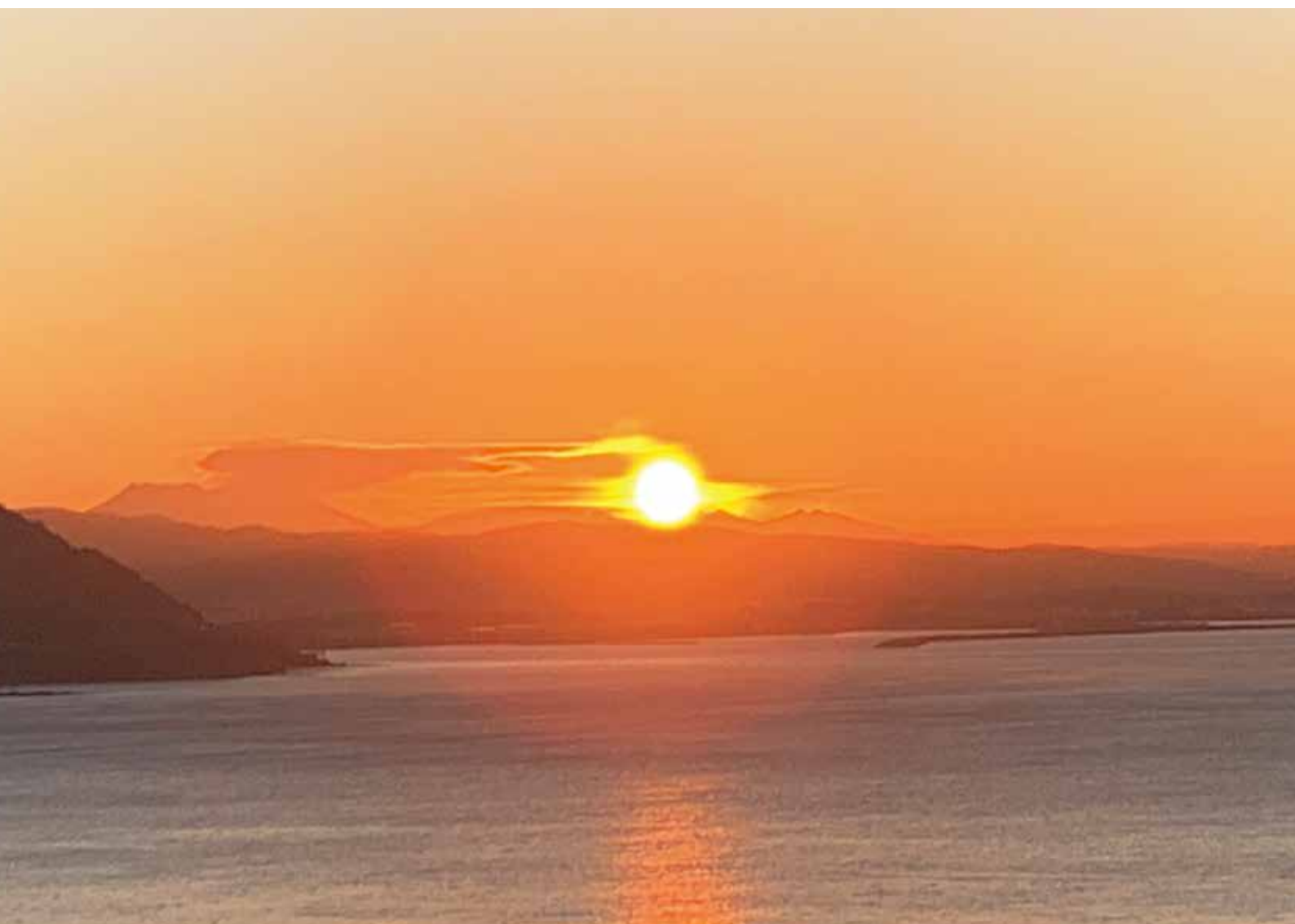
令和7年1月15日発行

ちくら

令和7年 新年のご挨拶

・・・P2・3

第1回 脳外科感謝祭開催	・・・P4・5
メンタルストレスケア講座	・・・P6・7
回復期リハビリテーション病棟イベント紹介	・・・P8・9
地域医療を支える 医師会会員病院紹介	・・・P10・11
みんなの掲示板	・・・P12



初日の出(羽島)

令和七年

新年のご挨拶



いちき串木野市医師会

会長 新山 豪一

明けましておめでとうございます。

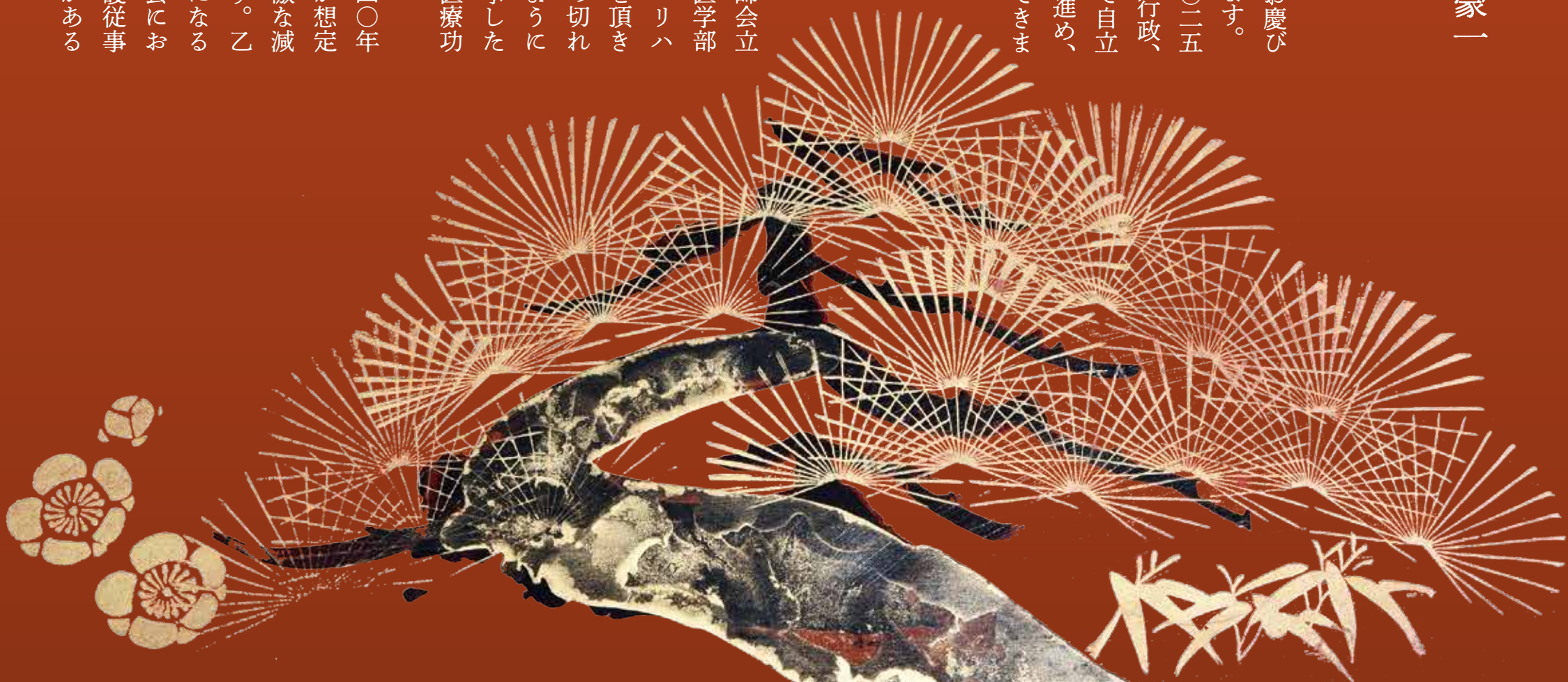
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。いちき串木野市医師会を代表してご挨拶を申し上げます。

本年度はすべての団塊の世代の方々が七十五歳を迎えられる二〇二五年です。超高齢化社会を迎えて、平成二十八年度から当医師会は行政、歯科医師会、薬剤師会と協力し、地域の皆様が住み慣れたご自宅で自立して健やかな生活が送れますように、在宅医療・介護連携推進事業を進め、治す医療から治し支える医療へと地域包括ケアシステムを構築してきました。

その中で中心的な役割を果たしてきたのが、いちき串木野市医師会立脳神経外科センターです。昭和六十二年の設立以来、鹿児島大学医学部脳神経外科教室 教授 花谷亮典先生、令和元年度から同医学部 リハビリテーション医学教室 教授 下堂蘭恵先生の強力なサポートを頂きながら、脳卒中の患者様の最先端の急性期医療と回復期医療までの切れ目ないリハビリテーションを行い、ご自宅での生活が可能になるように様々なご支援を行っています。長年にわたり地域の救急医療に従事したことと救急医療体制確立の功績に対して、昨年は県知事より救急医療功労者団体表彰を受賞致しました。

本年から団塊ジュニア世代が六十五歳以上の高齢者となる二〇四〇年に向けて、当地域も医療・介護はますます増加、多様化することが想定されますが、今後は少子高齢化による全人口、特に現役世代の急激な減少時代へと局面が変化します。本年の干支は乙巳（きのとみ）です。乙巳の年は「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」になると言伝えられています。医療と介護の線引きが難しい超高齢化社会において、医療介護のあり方、医療介護を提供する場、そして医療介護従事者も、これからの状況を見据えながら柔軟に変化し進化する必要があると考えています。

本年度も院長 石丸浩一先生をはじめ職員、医師会会員一同、地域の皆様に安心安全をお届けし、また支えとなる心強い医師会病院として地域医療に貢献する所存ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。





地域の皆様とともに祝う

第1回 脳外科感謝祭開催

第1回

去る11月17日(日)、当センターにて第1回脳外科感謝祭を開催いたしました。

今回の感謝祭は地域の方々、患者家族、職員・職員家族に、当センターの取り組みを広く知っていただき、当センターとの繋がりを深めることを目的に行いました。

初めての取り組みで、約半年前から時間をかけて準備してまいりました。

当日はコンチネンス協会による研修会、当センターの院長講話をはじめ、各部署に分かれて体験ブース・相談ブースを設けたり、串木野市内の潮騒ラーメンさん・とどやさん・サムライさんにキッチンカーブースに出店していただいたり・・・と多くの方々のご協力をいただき、無事開催することができました。

院長講話では石丸浩一院長より近年の医療・介護の予測と現在、死亡原因の第4位である脳血管疾患の概要・治療についてのお話がありました。

コンチネンスデイイベント コンチネンス研修では県外からNPO 法人コンチネンス協会 九州支部長の種子田美穂子さんをお招きして、「目からウロコ！オシッコとうんちのおはなし」～いつまでも笑顔で自分らしく暮らすための気持ち知恵袋～についてのお話をいただきました。

どちらのお話も普段聞くことのできない、そしてすぐにでも日常生活を取り入れやすい

内容で、まさに「目からウロコ」の感想の数々を多数いただき、とても有意義な講話となりました。

当日はお天気にも恵まれ、約80名という多くの方にご来場いただきました。 イベントを通じて、地域の方々、患者様をはじめ、当センターで働く職員やご家族にもより当センターを好きになってほしいという思いになりました。

昨今、急速な高齢化が進み、少産多死社会に移行していくといわれる中で、医療・介護の垣根を越えて、当センターでの取り組みが地域で共存共栄できるお手伝いをさせていただけたら幸いです。今回のイベントをさらにブラッシュアップして、次回へ繋げていきます。次回をどうぞおたのしみに !!

脳外科感謝祭プロジェクトチーム

リーダー 中山 圭 祐

田良島 浩 貴

早 曾 未 幸



メンタルストレスケア講座

～ 心と身体のつながり～



一般社団法人
足心普及協会

今回の
テーマ

「快適なライフワーク・ライフスタイルとは、 自分と向き合うことで、自分を知ることができる」

「気にしすぎない人になる」

- * まずは「とんでもなく簡単なこと」からはじめよう
- * 他人に「期待しない心」を身につけよう
- * 苦手な人は、苦手なままでいいじゃない
- * 困った姿は隠すのではなく、いっそ見せてしまえばいい
- * 自分の持ち物は、何でも気持ちよく貸してしまおう
- * 事実は変えられない。それでも、考え方は変えられる

「ささいな悩みを手放し、 心の重荷を軽やかにする」

- * もう、自分ひとりで何とかしようと思わない
- * 愚痴っぽい人からは距離を置こう
- * 人の意見を「変えよう」なんて考えないこと
- * アゴの角度によって暗いオーラが明るく変わる
- * ふだんから楽しげな「明るい声」を出してみよう



～ 外部講師紹介～

『現役セラピスト』

～体のケアをしながら心もほぐしてきた。だから伝えたい～

オープナー
吉竹 綾乃



☆一般社団法人 足心普及協会 副理事長（協会認定講師）
☆合同会社 OPEN:HiGH 代表
☆リンパ OPEN テラピー 経絡開放術師
☆一般財団法人日本能力開発推進協会認定（JADP）
・スポーツメンタルトレーナー
・上級心理・メンタル心理カウンセラー

＜実績＞

・鹿児島市 PTA 連合会様・鹿児島県スポーツ協会様・奄美市教育委員会様（スポーツ振興団体）・介護福祉事業団体様
・樟南高校様（職員研修・サッカー部・レスリング部）・国分中央高校様（ダンス部）・都城商業高校様（野球部）
・鹿児島実業高校様（硬式野球部・選択授業：外部講師）・鹿児島レブナイズ様・鹿児島ユナイテッド FC 様
＜メンタルサポート契約チーム＞
・神村学園高等部様（男子サッカー部・女子サッカー部・女子バスケットボール部・女子硬式野球部・吹奏楽部）
・鹿児島工業高校様（男子バスケットボール部）・鹿児島高校様（男子バスケットボール部・女子バスケットボール部）
・横浜エクセレンス様（U15 男子・U15 女子・U18 男子）
～他企業・団体様～



● ● ● 職員の感想 ● ● ●

- 今回ストレスに向き合う方法を学べたので今後の生活に生かしていきたいと思います。
- 気にしすぎない人になることで自分自身が幸せになる
- 新しい考え方を学べたので今後に活かしていきたいです。
- 自分を大事に常日頃からなるべくストレスを溜めないように努めています。
講師の方が言われるように大事なのは 自分自身の気持ちの持ち方だと思います。
ストレスを感じることがあったとしても私は自分の気持ちをポジティブな方向に切り替えるようにしています。努力しているうちに自然と出来るようになりました。今では何事にもくよくよしない『気にし過ぎない人間』だと思い講義の内容に共感しています。
- ストレスを溜め込まないように生活していきます。
- 今後の業務や日常生活に活かせる内容でした。ありがとうございます。
- 些細な悩みを手放し重荷を軽くすること、気にしすぎない人になるようにしてストレスから自分を守って行きたいと思いました。
- 自分の思考を客観的にみる事ができた。

● ● ● 久しぶりの外部講師研修を終えて ● ● ●

数年ぶりに外部講師をお呼びして院内研修会を開催しました。
ストレスと上手に向き合い、溜めこまない術を伝授して頂きました。
吉竹綾乃先生並びに足心普及協会スタッフの皆様、貴重な学びをありがとうございました！

病院教育委員会 浦底まゆみ

回復期 リハビリテーション 病棟 イベント紹介



運動会

令和6年度回復期病棟運動会
2024年10月19日(土)、当院回復期病棟にて運動会を開催しました。

- ～プログラム～
- 開会式
 - 選手宣誓・ラジオ体操
 - お手玉入れ
 - 綱引き
 - お菓子大好き競争(患者様)
 - マッチョ体操
 - 借り物競争(スタッフ)
 - 紅白リレー(患者様)
 - 閉会式



開会式～ラジオ体操
運動会開会に向けてみんなで士気を高めてやる気十足です!!



綱引き
リハ部 VS 看護部による模擬戦
患者様からの声援を受けて一歩も引かぬ激闘を繰り広げました。



借り物競争
スタッフによる借り物競争!!
患者様に協力して頂き、様々なお題に沿って精一杯頑張りました!!



クリスマス会が開催されました
今回のクリスマス会以外にも、入院生活を送る患者様が季節を感じられるお花見や七夕などのイベントが多数行われています。



病棟スタッフと患者様と一緒にイベントを盛り上げました!!





医療法人康陽会 花牟禮病院



◆ 内科・消化器内科・放射線科

理事長 / 花牟禮 康生
住 所 / いちき串木野市元町 190
電 話 / 0996-32-3281
診療時間 / 【月・火・水・金・土】
午前 8:30～12:30
午後 13:30～18:00
【木】
午前 8:30～12:30
午後休診
休 診 日 / 日曜、祝日、木曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	○	×

おかげさまで、祖父 花牟禮武夫が1917年この地に開業以来、2024年5月をもちまして、創立107年を迎えることができました。

これもひとえに、患者様をはじめ、多くの皆様のご支援、お導きの賜物と心より感謝申し上げます。

当院では、外科診療も行っていましたが、1964年に、日本で7台目のHirshowitz ファイバースコープを導入し、現在の診療の中核となる消化器内科への移行の大きな道標となりました。最近ではAIによる消化管がんの早期診断に加え、がん治療（電磁波温熱療法など）にも力を注いでいるところです。

すでに超高齢化、人口減の社会がリアルタイムで進行していく時代を迎えております。そのため、当院が果たしていく地域包括ケアでの役割を見極め、病院の理念でもある在宅医療や地域包括ケア病床の充実を計り、多くの医療機関との連携を強化し、地域の皆様のお役に立てよう最善の努力をして参る所存であります。

野辺ひふ科クリニック



◆ 皮膚科

院 長 / 野邊 修明
住 所 / いちき串木野市昭和通 34
電 話 / 0996-33-0250
診療時間 / 【月・火・水・金】
午前 9:00～12:30
午後 14:00～17:30
【木・土】
午前 9:00～12:30
午後休診
休 診 日 / 日曜、祝日、木・土曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	×	×

【皮膚のお話】

皮膚は人体の最外層に位置し、私たちが見ている触っているところを角層といいます。

この角層は、生体を強力に覆い、水分を保持し、外来からの異物侵入を防ぐための化学的、物理的バリア（防壁）を形成しています。住居の壁が中の人間、物品を守っているように、バリアが私たち内部の生体を守っているのです。このバリアに異常をきたすと皮膚の役目が損なわれ、トラブルが発生します。トラブルを起こす原因の一つが、皮膚の良くない洗い方です。その結果、皮膚が乾燥肌となり痒みをもたらす、皮膚病をひき起こすこととなります。

日本人はお風呂好き、そしてこするの好きです。今度の冬は洗い方に注意してみませんか。

ヒートショックなどお風呂の事故のリスクも少なくなりますよ！

- (1) 長風呂・・・皮脂を多く流す。
- (2) 熱い湯・・・皮脂を多く流す。
- (3) こすり過ぎ・・・手指を使い石鹸の泡で優しく洗う。木綿タオル、ナイロントowelは避ける。
- (4) 保湿クリーム（軟膏）の使用。

皮膚科医になって50年余、長年の培った確かな皮膚科医の眼で見た正しい診断、そして安心安全な治療をいたします。皮膚に異常があったら何でもご相談ください。

新山内科医院



◆ 内科・肝臓、消化器内科

院 長 / 新山 豪一
住 所 / いちき串木野市大里 3933
電 話 / 0996-36-2255
診療時間 / 【月・火・木・金】
午前 9:00～11:30
午後 16:20～18:00
【水・土】
午前 9:00～11:30
午後 12:30～14:30 ●（臨時休診あり）
休 診 日 / 日曜、祝日

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	●	○	○	●	×

当院は昭和44年12月に開院して以来、かかりつけ医として地域医療を行っています。

当院では主に高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病や肝臓・消化器疾患、感染症などの外来治療、また通院が困難な脳血管障害の後遺症や慢性呼吸不全、慢性心不全の患者様の往診や、特定健診、予防接種など、内科一般のプライマリケアを中心に診療を行っています。

地域の医療機関の先生方や高度医療機関との病診・診診連携、また超高齢化社会を迎えて、訪問看護ステーションや介護施設との医療・介護連携で、安心安全な医療提供に努めています。

ハイテク技術を駆使した高度医療が全盛ですが、日常を知るかかりつけ医が、医療および介護の精度を高めることに貢献するものと考えております。一人一人異なった生活背景を持っておられる患者様に対して、きめ細やかな対応を心掛け、地域の皆様の健康増進と住み慣れたご自宅で健やかな生活が送れますように、地域医療に貢献したいと考えていますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

医療法人 南洲会 南洲整形外科病院



◆ 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・麻酔科

院 長 / 岸本 浩
住 所 / いちき串木野市別府 3994-5
電 話 / 0996-32-0051
診療時間 / 【月・火・水・木・金】
午前 9:00～12:00
午後 15:00～18:00
【土】
午前 9:00～11:00
午後休診
休 診 日 / 日曜、祝日、土曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	○	○	×	×

南洲整形外科病院は、皆様のおかげで、令和4年9月で開院30周年を迎えることができました。今後も地域の皆様の健康づくりのために信頼される医療と心あぐケアを提供できるよう一生懸命努力してまいります。最近、医療の高度化、専門性は目覚ましいものがあり当病院も、それぞれの分野に専門スタッフを揃え、常に医療向上に励み、良質な医療提供を出来るよう努めてまいります。当院は外来・入院・手術・リハビリ・通所リハビリの5部門で構成されています。外来は、整形外科 専門医が問診・症状に応じた精密な検査・手術の必要性・患部の状態・手術計画・術後のリハビリ等の詳細を患者や家族に丁寧に説明し、患者さんの不安を取り除きます。手術は専門性の高い医師が、最新の技術・医療機器等で年間400例以上を行っており安心して手術を受けられます。入院は、和やかな雰囲気の中で医療スタッフがしっかりと手を組んで、患者さんが安心して治療に専念出来るよう実践しております。リハビリは、昨今、術後のリハビリの重要性が問われ、各患者さんの症状にあった機能回復専門プログラムを作成し、自立生活に至るまで指導訓練を実施しています。

みんなの掲示板

自衛消防隊対抗防火大会 脳外リハ部チーム優勝



11月6日（水）、いちき消防署において「第19回自衛消防隊対抗防火大会」が開催され、屋内消火栓操作法の部において、当チームが10チームの中から見事優勝を果たしました。

新人コンビが、前回参加した先輩からバトンを受け取り成果を発揮して素晴らしい結果を出すことができました。この優勝は日々の努力とチームワークの賜物です。

今後も防火意識を高め、さらなる技術向上を目指して取り組んでいきたいと思ひます。

作成者：北園・下路・阿部・中山



ホームページリンク先

公益社団法人
いちき串木野市医師会



いちき串木野市医師会立
脳神経外科センター

